

Title	寄贈交換圖書雑誌目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1940
Jtitle	史学 Vol.19, No.2 (1940. 9) ,p.177(379)- 178(380)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19400900-0178">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19400900-0178</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

好きは實に想像以上である。わが慶應義塾出身者中には古くは辻  
 聴花氏、近くは中丸平一郎氏など戲迷の多いのもまた奇とすべ  
 く、著者もその一人たるは改めて言ふまでもない。「演劇の二道  
 場」「陸素娟のこと」「三國志演義を中心として」の三者は北京劇  
 壇の傾向と近狀を傳へ、併せて支那劇に對する著者の並々ならぬ  
 愛着と造詣とを窺はしむるに足るものである。「女人剪影録」「冰  
 心型と白薇型」「文學地圖の一隅」の諸篇に於てはその近代女流  
 文學への關心が特に注目せられる。丁玲・石評梅・盧隱・謝冰心  
 等を生んだ時代の思想的及び社會的背景を説き、或は彼女等の數  
 奇な生涯を語つては事變の遠因にまで觸れて居られる。その他  
 「支那の知識人」「支那人のこゝろ」をはじめ爾餘の諸篇はみなそ  
 れ／＼に示唆に富んだ文章として尊重すべく、複雑な支那民族性  
 の實體を究めて將來の對支文化工作に處する心構へを説くなど、  
 吾人の蒙を啓き、在來の所謂支那通によつて誤らされた支那への  
 認識を是正するに與つて力がある。

要之、本書は豊かな教養と高雅な趣味性と繊細な感覺を以て記  
 された北京への理解と愛情の書である。支那の文化がかくも正當  
 に評價された事は曾て無かつたであらう。最後に著者は本書をも  
 のするに當つて殊更に「潑刺とした面に觸れようとしなかつた」  
 旨を述べて居られる。こゝに本書の一特色が見られるだけに一部  
 の讀者には餘りに著者の趣味に偏し過ぎたかの憾を懷せることも  
 有り得るだらう。著者の意圖を無視する非禮を顧みず敢て一二希  
 望を申述べる事を許されるならば、近代都市としての北京の性格  
 や北京の手工業等についても麗筆を振つて頂きたかつた。寛容な

る著者が筆者の愚なる願ひをも許容されて「續北京隨筆」を矢繼  
 ぎ早に世に送られん事を切望して已まない。(竹田龍兒)

### 寄贈交換圖書雜誌目錄

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 東洋思想研究 六、七、八、九、十    | 東洋思想研究所   |
| 相武研究 二二、二三、二四、九〇六、七 | 武相考古會     |
| 龍谷史壇 二四、二五          | 龍谷大學史學會   |
| 歴史と國文學 二二〇三、四、五、六   | 太 洋 社     |
| 歴史と生活 三〇二、三         | 經濟史學會     |
| 基督教史研究 七、八          | 基督教史研究會   |
| ヂョーヂ四世と内閣           | 松 本 馨     |
| インド國民 二             | インド文化研究會  |
| 國學院大學講話集 十          | 國學院 大學    |
| 勢陽論叢 三              | 神宮皇學館研究室  |
| 商業と經濟 二〇ノ二          | 長崎高商研究館   |
| 建國大學創立紀念第一回講演集      | 建國大學研究院   |
| 法經會論叢 八             | 北大法經會     |
| 郷土と美術 一三            | 龍 燈 社     |
| 佛教研究 四ノ二            | 佛教研究會     |
| 同願期刊 第二、三期目錄        | 佛教同願會     |
| 奥羽史料調査部研究報告 二       | 奥羽史料調査部   |
| Dietsu 八ノ五          | 大藏出版社     |
| 東洋文庫朝鮮本分類目錄         | 東 洋 文 庫   |
| 書滲 一六               | 北京近代科學圖書館 |

Harvard Journal of Asiatic Studies, Vol V, no 1  
Museum of Far Eastern Antiquities, 10, 11.

文化 七ノ二、三、四、五、六、七

東北帝大圖書館

風俗研究 二二八

風俗研究所

畫說 十五ノ三、四、五、六、七

東京美術研究所

人類學雜誌 五五ノ二、三、四、五、六

東京人類學會

北方文化研究報告 三

北大北方文化研究室

上毛及上毛人 二七四、五、六、七、八、九

上毛郷土史研究會

經濟史研究 二三ノ三、四、五、六、七

日本經濟史研究會

カトリック研究 二〇ノ二、三、四

キリシタン文化研究所

考古學論叢 十五

考古學研究會

考古學雜誌 三〇ノ三、四、五、六、七

考古學會

國學院雜誌 四六ノ二、三、四、五、六

國大雜誌部

國民經濟雜誌 六八ノ三、四、五、六、六九ノ一

商業研究所

國民精神文化 六ノ二、三、四、五、六

國民精神文化研究所

國史學 四〇

國史學會

國史回顧會紀要 四二、四三

國史回顧會

古學叢刊 六、七

北京古學院

密教研究 七二、七三

密教研究會

蒙古 十二、三、四、五、六

善隣協會

南方土俗 六ノ一、二

南方土俗學會

日本文化 十七

天理圖書館

大谷學報 二一ノ一、二

佛教研究會

歷史地理 七五ノ三、四、五、六、七  
歷史教育 一四ノ一、二、三、四、五、六、七

歷史地理學會

歷史教育研究會

埼玉史談 一一ノ三、四、五

埼玉郷土會

仙臺郷土研究 一〇ノ二、三、四、五、六

仙臺郷土研究會

史潮 一〇ノ一

大塚史學會

史苑 一三ノ三

立教大學史學會

史淵 二三

九大史學會

史學研究 一一ノ三、四合併號、一二ノ一

廣島史學研究會

史學雜誌 五一ノ二、三、四、五、六、七

史學會

史觀 二一

早大史學會

史林 二五ノ二

史學研究會

史前學雜誌 一二ノ一、二、三

史前學會

下野史談 一七ノ一、二、三

下野史談會

書誌學 一四ノ二、三、四、五、六、一五ノ一

日本書誌學會

東方學報 十一ノ一

東方文化學院

東方學報 十ノ四、十一ノ一

東方文化研究所

東洋文化 一八三、四、五、六

東洋文化學會

禪學研究 三三

禪學研究會